

令和5年度国民健康保険費特別会計歳入歳出決算

説明資料

令和5年度国民健康保険費特別会計歳入歳出決算見込

【歳入】

(単位:千円)

	R4年度 (A)	R5年度 (B)	差引 (B-A)	説明
① 保険料	2,815,327	2,744,018	▲ 71,309	対前年度比 94.79%
現年度分	2,723,854	2,668,576	▲ 55,278	収納率 96.04% (前年度95.72%)
滞納繰越分	91,473	75,442	▲ 16,031	収納率 31.39% (前年度31.21%)
② 国庫支出金	21	488	467	
③ 県支出金	13,108,575	13,287,287	178,712	対前年度比 101.36%
④ 一般会計繰入金	1,633,591	1,571,802	▲ 61,789	対前年度比 96.22%
⑤ 基金繰入金	0	209,000	209,000	
⑥ 繰越金	213,632	69,796	▲ 143,836	
⑦ その他	28,474	15,913	▲ 12,561	
合計	17,799,620	17,898,304	98,684	

【歳出】

(単位:千円)

	R4年度 (A)	R5年度 (B)	差引 (B-A)	説明
① 保険給付費	12,904,391	13,066,608	162,217	対前年度比 101.26%
② 国保事業費納付金	4,350,862	4,359,788	8,926	対前年度比 100.21%
③ 保健事業費	131,190	138,899	7,709	対前年度比 105.88%
④ その他	343,381	324,254	▲ 19,127	対前年度比 94.43%
積立金	50	49	▲ 1	対前年度比 98.00%
事務費等	343,331	324,205	▲ 19,126	対前年度比 94.43%
合計	17,729,824	17,889,549	159,725	
収支差引	69,796	8,755	▲ 61,041	
実質単年度収支	▲ 143,786	▲ 269,992	▲ 126,206	

○保険料収入(現年度分)は、収納率96%を達成するなど事業計画に基づく取り組みを着実に進める一方で、団塊の世代の75歳年齢到達等による被保険者の減少の影響もあり前年度比で約5,500万円の減収となった。

○県支出金の増は、主に歳出の保険給付費に連動して交付される普通交付金が前年度比で約1億7,600万円の増となったことによるもの。

○一般会計繰入金の減は、主に被保険者の減少に伴い公費補填される繰入金が減少したことによるもの。

○基金繰入金の増は、歳出に対する歳入の不足分を補うために、基金2億900万円を取り崩して繰り入れたもの。

○保険給付費は、被保険者が減少しているものの、一人あたりの医療費が増加しているため、前年度比で約1億6,200万円の増となった。

○県が算定する国保事業費納付金は、概ね前年度並みであったが、被保険者が減少していることから、一人あたりに換算した負担額は5.3割の増となっている。

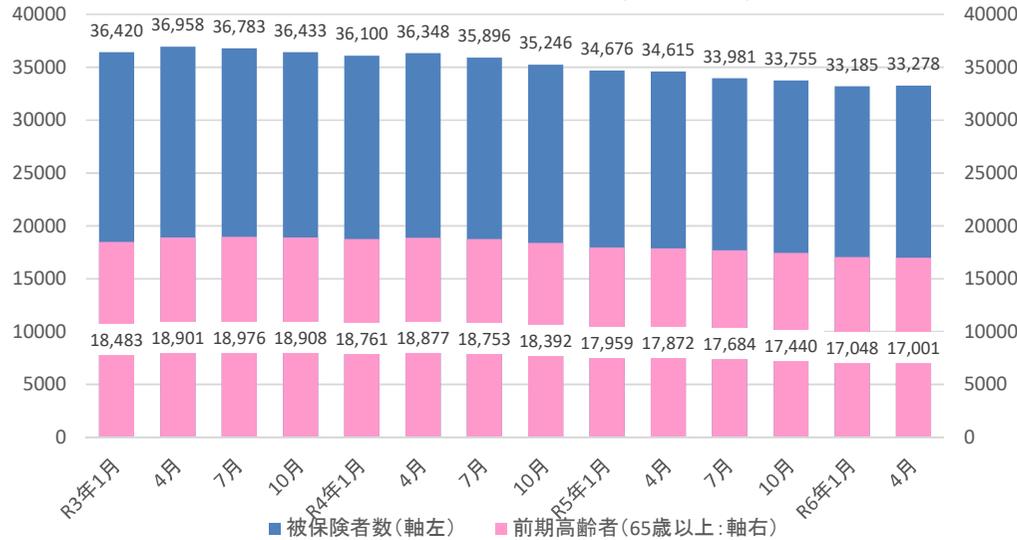
○コロナ5類移行後も感染防止対策をとりながら、疾病の早期発見・重症化予防などの保健事業を推進し、被保険者の健康保持・増進に努めた。

○令和5年度の収支バランスを示す実質単年度収支(決算額から基金繰入金や繰越金、積立金を除いた額)は、約2億7,000万円の赤字であった。

令和5年度決算構成の説明

歳入		歳出	
<p>(1)医療分 国保加入者の医療費を賄う保険料</p> <p>(2)介護分 介護保険制度を支えるため第2号被保険者(40歳～64歳)が負担する介護納付金に係る保険料</p> <p>(3)支援分 後期高齢者医療を支えるため現役世代が負担する支援金に係る保険料</p>	①保険料 15%		<p>(1)療養の給付 被保険者が医療機関を受診した際に係る医療費のうち被保険者の自己負担額を除いた費用。一般被保険者と退職被保険者によって財源が区分される。</p> <p>(2)出産育児一時金 被保険者が出産した際に支給する一時金(子ども一人につき50万円)</p> <p>(3)葬祭費 被保険者が死亡した際に支払う給付金(1件につき3万円)</p> <p>(4)審査支払手数料 診療報酬の審査・支払を委託している鳥取県国民健康保険団体連合会への手数料</p>
<p>(1)普通交付金 保険給付に要した費用に対する交付金。市町村が行った保険給付の実績に応じ、その同額が交付される。財源は、国が定率で負担する療養給付費等負担金、国・調整交付金、県・繰入金や市町村が納付した国保事業費納付金が充てられている。</p> <p>(2)特別交付金 (あ)保険者努力支援分 市町村の努力へのインセンティブ交付金 (い)特別調整交付金分(市町村分) 市町村の特別事情に対する交付金 (う)県繰入分(2号分) 保険料収納率の確保や医療費通知等に係る経費に対する交付金等 (え)特定健康診査等負担金 特定健診・特定保健指導の経費に対する負担金</p>	②③国・県支出金 74%	①保険給付費 73%	<p>県内の保険料収納必要額(医療給付費ー公費等による収入額)を市町村ごとの医療費水準と所得水準等で按分し、県が市町村に課す納付金。</p> <p>(1)保険給付費分 保険給付費(療養の給付費(定率))、療養費、高額療養費等の給付に係る負担金 (2)後期高齢者支援金分 75歳以上の後期高齢者の医療費を賄うために現役世代が負担する支援金 (3)介護納付金分 介護保険を支えるために40歳以上64歳以下の世代が負担する納付金</p>
<p>(1)法定繰入 保険料の軽減や事務費など、法令に基づく一般会計からの繰入金 (2)法定外繰入 市町村の任意による繰入金</p>	④一般会計繰入金 10%	②国保事業費納付金 24%	人間ドック・特定検診・特定保健指導など、疾病の重症化予防や健康増進に係る費用
前年度からの繰越金 など	⑤⑥繰越金、その他 1%	③保健事業費 1%	事務費、人件費、保険料還付金等、積立金
		④その他 2%	

被保険者数の月別推移(過去3年)



被保険者の事由別異動状況

年度	転入-転出	社保 離脱-加入	生保 廃止-開始	出生-死亡	後期高齢者 離脱-加入	その他	差引増減
R元	△ 87	1,158	△ 18	△ 190	△ 1,572	1	△ 708
R2	94	1,134	△ 24	△ 204	△ 1,121	△ 112	△ 233
R3	48	1,415	△ 52	△ 224	△ 1,655	△ 137	△ 605
R4	△ 71	1,066	△ 59	△ 223	△ 2,384	75	△ 1,596
R5	△ 87	1,570	△ 63	△ 204	△ 2,481	△ 86	△ 1,351

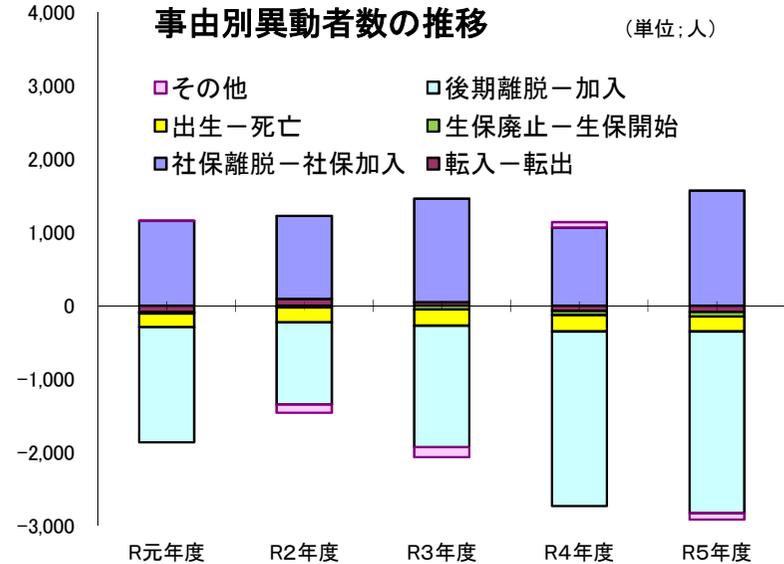
被保険者数の推移(年度末)

年度	被保険者数	対前年比	うち前期高齢者	
			人数	割合
R元	36,579	-1.9%	18,105	49.5%
R2	36,348	-0.6%	18,603	51.2%
R3	35,751	-1.6%	18,647	52.2%
R4	34,158	-4.5%	17,741	51.9%
R5	32,807	-4.0%	16,843	51.3%

※令和5年度における国保の年間被保険者数(全国平均)は対前年比4.8%の減〔国保中央会速報値より〕

事由別異動者数の推移

(単位:人)



令和5年度 保険料収納状況

○ 収納率の推移

(単位: %)

	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
現年度分	91.80	92.69	93.23	93.22	93.60	94.60	95.11	95.72	96.04
滞納繰越分	23.46	23.58	26.93	27.15	28.08	28.78	30.44	31.21	31.39
計	78.67	80.85	83.05	84.55	85.59	87.06	88.08	89.70	90.90

○ 現年度分

区分	調定額(千円)	収納額(千円)	収納率(%)
医療	1,786,542	1,718,814	96.21%
介護	223,241	209,809	93.98%
支援	765,239	736,627	96.26%
小計	2,775,022	2,665,250	96.04%

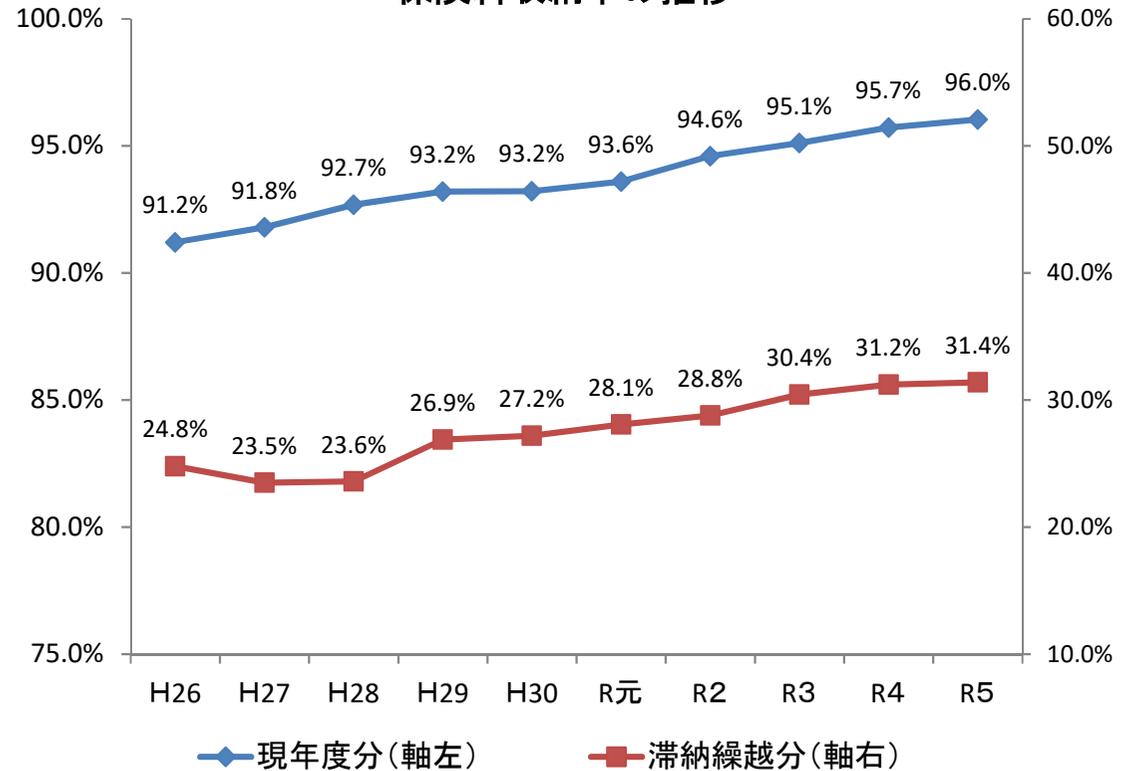
○ 滞納繰越分

区分	調定額(千円)	収納額(千円)	収納率(%)
医療	148,251	46,469	31.34%
介護	29,666	9,295	31.33%
支援	62,129	19,583	31.52%
小計	240,046	75,347	31.39%

合計	3,015,068	2,740,597	90.90%
----	-----------	-----------	---------------

※収納額は、還付未済額を控除した金額

保険料収納率の推移



被保険者1人(1世帯)当たり保険料の推移

1人当たり保険料調定額

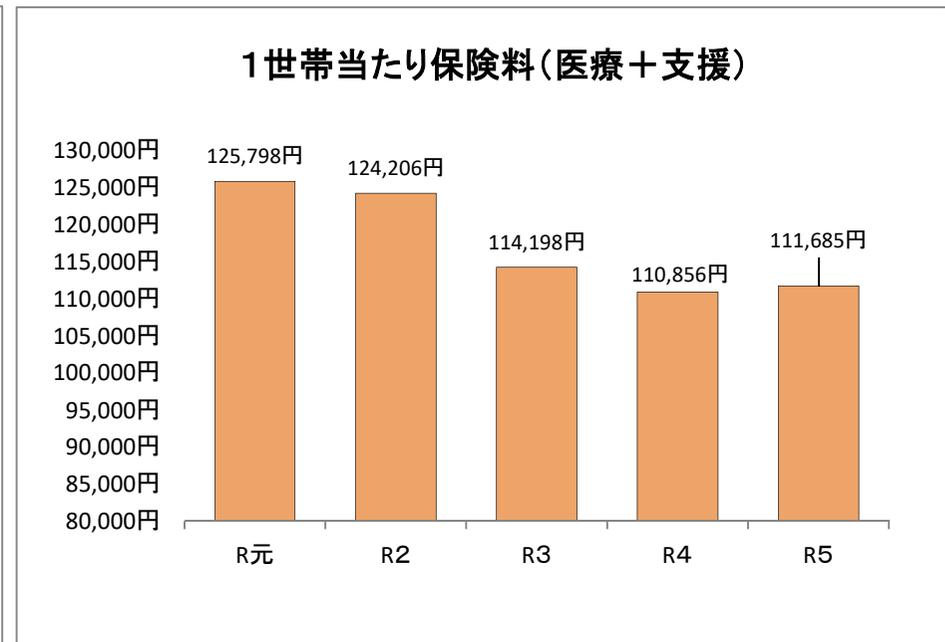
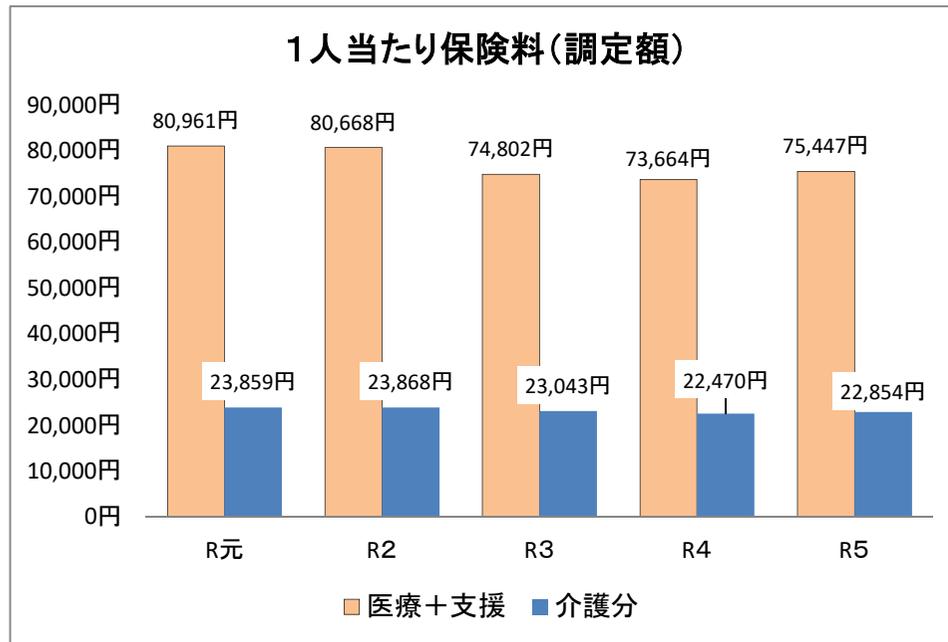
(単位:円)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
医療分	65,502	65,939	63,965	59,974	59,039	59,990	58,763	58,908	58,739	52,465	51,648	52,822
支援分	19,302	19,423	20,152	20,080	20,517	20,856	22,054	22,053	21,929	22,337	22,016	22,625
医療+支援	84,804	85,362	84,117	80,054	79,556	80,846	80,817	80,961	80,668	74,802	73,664	75,447
介護分	20,976	20,751	21,533	21,860	22,472	22,895	23,624	23,859	23,868	23,043	22,470	22,854

1世帯当たり保険料調定額

(単位:円)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
医療分	111,672	111,165	106,414	98,334	95,498	95,512	92,557	91,532	90,441	80,097	77,724	78,192
支援分	32,908	32,745	33,525	32,924	33,187	33,205	34,736	34,266	33,765	34,101	33,132	33,493
医療+支援	144,580	143,910	139,939	131,258	128,685	128,717	127,293	125,798	124,206	114,198	110,856	111,685



令和5年度 保険給付費(支出額)の状況

療養給付費（一般+退職）

	支出額 (千円)	対前年度 (%)	被保険者1人 当たり額(円)	対前年度 (%)
R元	10,838,370	101.2%	291,018	103.8%
R2	10,777,410	99.4%	294,513	101.2%
R3	11,092,519	102.9%	303,846	103.2%
R4	11,089,398	100.0%	312,457	102.8%
R5	11,148,196	100.5%	329,614	105.5%

高額療養費（一般+退職）

	支出額 (千円)	対前年度 (%)	被保険者1人 当たり額(円)	対前年度 (%)
R元	1,650,273	101.7%	44,311	104.4%
R2	1,686,809	104.0%	46,095	104.0%
R3	1,694,640	100.5%	46,420	100.7%
R4	1,689,395	99.7%	47,601	102.5%
R5	1,794,220	106.2%	53,049	111.4%

療養費（一般+退職）

	支出額 (千円)	対前年度 (%)	被保険者1人 当たり額(円)	対前年度 (%)
R元	67,321	105.5%	1,808	108.2%
R2	57,709	85.7%	1,577	87.2%
R3	54,676	94.7%	1,498	95.0%
R4	49,876	91.2%	1,405	93.8%
R5	50,674	101.6%	1,498	106.6%

合計（一般+退職）

	支出額 (千円)	対前年度 (%)	被保険者1人 当たり額(円)	対前年度 (%)
R元	12,555,964	101.3%	337,136	103.9%
R2	12,521,928	99.7%	342,185	101.5%
R3	12,841,835	102.6%	351,764	102.8%
R4	12,828,669	99.9%	361,463	102.8%
R5	12,993,090	101.3%	384,161	106.3%

※支出額には審査支払手数料を含まない

保険給付費の推移

